

掛時計

衛星電波クロック

取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前のこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

- ・この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ・この取扱説明書中の図は実際の表示と異なる場合があります。
- ・本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

付属品 ご使用前に確認してください。

●ご使用前に確認してください。

- チラシ 1枚
- モニター用電池（単3形乾電池）3個
- 木ねじ 1本（厚い木の壁・木の柱用）
- 石膏ボード用掛け具（掛金具1個、釘5本（うち1本は付属））
- 製品のお取扱いに関する重要なお知らせ 1枚

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

必ずお守りください。安全上のご注意

⚠ 警告 死亡または重傷を負う恐れがある内容

<アルカリ電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<付属部品（木ねじ、掛け具）について>

木ねじや掛け具などは、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

<液晶パネルについて>

液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶（液体）が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- (1) 皮膚に付着した場合
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- (2) 目に入った場合
きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、医師の診断を受けてください。
- (3) 飲み込んだ場合
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

⚠ 注意 けがをしたり家財に損傷を与える恐れがある内容

<掛け方について>

本製品の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。

掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は、同梱の「製品のお取扱いに関する重要なお知らせ」も必ずお読みください。記載された場所以外に取り付ける場合は、建築メーカーなどにご相談ください。

※掛け具に本製品を掛けの際、本製品を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。

厚い木の壁・木の柱に掛けるとき	付属の木ねじをご使用ください。
石膏ボードの壁に掛けるとき	付属の掛け具（掛金具、釘）をご使用ください。 付属の木ねじは使用しないでください。
コンクリートなど、上記以外の壁や柱に掛けるとき	付属の木ねじ・掛け具は使用しないでください。 市販の掛け具をご使用ください。 ※市販の掛け具によっては、正しい掛け方ができない場合があります。上記の「掛け方について」をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

<製品の設置場所について>

落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけががあります。

- (1) 製品交換に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくとう寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず(+)側から入れてください。また、(+)、(-)を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電池ではあります。充電器を使わないときは、電池をすべて取り外してください。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたらしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。
- (8) 充電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

<分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

<製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

必ずお読みになってからご使用ください。

■ 使用上のご注意

- 本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、交換後は必ずリセットボタンを押してください。（時差およびサマータイム設定は保持されます。）
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

<液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなった、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

■ 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。

● 本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。
プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ちり・ほこりの多い所。
空気中に舞い上がったこみが車や接点に挟まり、時計が止まる場合があります。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁気の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まる場合があります。
- 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、倉庫など、多くの油を使用する所。
霧状になった油が時計の歯車などに付着し、時計が止まる場合があります。
- ビニール系素材の壁、敷物などの上。
壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。
- 湿度や温度の変化が激しい所。
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。
- 木枠の製品の場合は、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が腐むことがあります。また、40℃以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することがあります。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の駅の近く
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品の近く
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
- 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- 鉄筋コンクリート、金属製の家具の上や近く
- その他、電波ノイズが発生しやすいものの近く

※電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で動作します。

衛星電波クロックについて

■衛星電波クロックとは

GPS (Global Positioning System：全地球測位システム) 衛星から送信される時刻情報を受信して、正確な時刻を表示する時計です。衛星にはおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ原子時計が搭載されています。

本製品は世界中どの場所でも1基以上のGPS衛星から時刻情報を受信して、時刻を合わせる時計です。（※ 本製品は時刻情報はのみを受信し、位置情報は取得しません。）

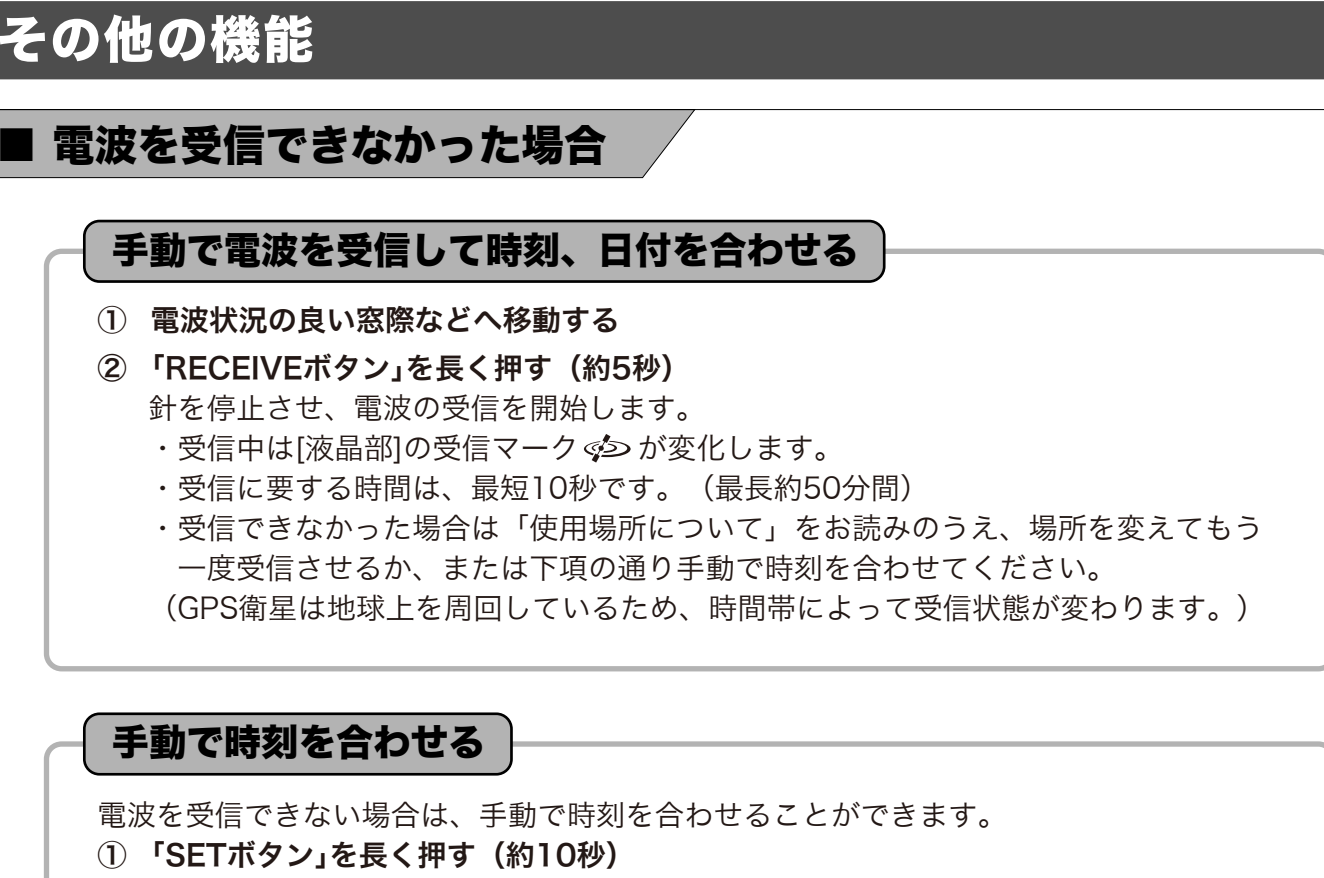
■タイムゾーン、サマータイムについて

協定世界時 (UTC：Coordinated Universal Time) を基準にして、その国や地域ごとに共通に使う標準時があります。標準時は協定世界時との差（時差）で表し、それぞれの国や地域によって決められています。同じ標準時を使う地域をタイムゾーンといい、現在では39のタイムゾーンに分かれています。

また国や地域によって夏の間、太陽の出ている時間帯を有効に活用する目的で現行の時刻に1時間を加えたサマータイム (DST：Daylight Saving Time) を実施しています。本製品は日本の標準時である「+9時間」が設定されています。海外でご使用する場合は、その国、地域のタイムゾーンから標準時の設定及びサマータイムの設定を行う必要があります。

ご使用方法

■ 各部の名称



※時計のデザインによって、電池やボタンの位置などが異なる場合があります。

■ ご使用方法

1 電池を入れる（単3形乾電池 3個）

本体裏面のふたを開けて、側面から電池を入れてください。

- 注意**
- 電池の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
 - 充電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

2 「RESETボタン」を押す

液晶部は「--:--」を表示し、電波の受信を開始します。

- ・受信中は受信マーク が表示されます。
- ・窓際などできるだけGPS衛星からの電波を受信しやすい場所で行ってください。
- ・時刻の受信に必要な時間は、最短で10秒です。受信は、最長50分続けます。

重要 電池の交換後は、必ず「RESETボタン」を押してください。

※「RESETボタン」は先の細いもので押してください。

参照 詳しくは、「使用場所について」をご覧ください。

受信に成功した場合

液晶部に現在時刻が表示され、自動で針を現在時刻に合わせます。
※受信中、受信マークが変化します。
※針の調整中は、液晶部の時刻表示が点滅します。

受信マーク

受信できなかった場合

針は停止したままです。液晶部の受信マークが消えて、「--:--」が表示されます。

参照 「電波を受信できなかった場合」の手順に従って、場所を変えて再度受信するか、時計を時刻に合わせてください。

受信結果の確認方法

液晶部の受信マークが以下のように表示されます。

	過去24時間以内に受信に成功しています。
	過去6日以内に受信に成功しています。
表示がない	過去6日以内に一度も受信できていません。

※ または が表示されている場合は、衛星からのカレンダー情報が受信できていません。

3 本製品を設置する

本製品を、使用したい場所に掛けてください。

※窓際や時計正面方向に窓があるなど、できるだけGPS衛星からの電波を受信しやすい場所に掛けてください。

参照 付属の「製品のお取扱いに関する重要なお知らせ」に従って、本製品を正しく掛けてください。

その他の機能

■ 電波を受信できなかった場合

手動で電波を受信して時刻、日付を合わせる

① 電波状況の良い窓際などへ移動する

② 「RECEIVEボタン」を長く押す（約5秒）

針を停止させ、電波の受信を開始します。
・受信中は[液晶部]の受信マーク が変化します。
・受信に要する時間は、最短10秒です。（最長約50分間）
・受信できなかった場合は「使用場所について」をお読みのうえ、場所を変えてもう一度受信させるか、または下項の通り手動で時刻を合わせてください。
(GPS衛星は地球上を周回しているため、時間帯によって受信状態が変わります。)

手動で時刻を合わせる

電波を受信できない場合は、手動で時刻を合わせることができます。

① 「SETボタン」を長く押す（約10秒）

[液晶部]の時差（例：「+9:00」）を表示しても、年（YEAR）が表示するまで約10秒押し続けてください。

② 「SETボタン」を押すごとに下図の設定の順で[液晶部]の表示が点滅する

※ 約5分以上ボタンが押されなかった場合は自動的に終了します。
※ 「UP/DOWNボタン」を押し続けている間は早送りします。

[液晶部]

[通常表示] 普段はこの表示でお使いください。

「年-合わせ表示」 「SETボタン」を約10秒押し続けてください。
「UP/DOWNボタン」を押して年（YEAR）を合わせてください。

「月-日-合わせ表示」 「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」を押して月（MONTH）/日（DAY）を合わせてください。

「時刻-合わせ表示」 「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」を押して時刻を合わせてください。
(時刻は24時間で表示します。)

③ 「SETボタン」を押す

設定が完了し、自動的に針を設定時刻に合わせます。
※ 「SETボタン」を押した瞬間に0秒となります。
※ 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で時計します。

■ 自動受信について

自動的に電波を受信し、時刻の補正を行います。（受信回数…最多1日4回）

自動受信を止めたい場合

「RECEIVEボタン」を約10秒間押し続ける

[液晶部]にOFFが表示され、自動受信をOFFにします。
※解除する場合は、再び「RECEIVEボタン」を約10秒以上押し続けてください。
[液晶部]にONが表示され、自動受信をONにします。

OFF ON
[自動受信OFF] [自動受信ON]

■ 電池切れ予告機能について

本製品には電池切れ予告機能が付いています。

電池の容量が少なくなると秒針が停止し、[液晶部]に電池交換マーク を表示して、電池交換時期があることをお知らせします。
※速やかにすべての電池を新しいものに交換してください。

電池交換マーク

■ リセットについて

「RESETボタン」を押すと初期化を行います。なお、標準時（時差）の分調整は0分にクリアされます。

海外で使用する場合

本製品の初期時刻は日本の標準時（協定世界時+9時間）に設定されています。その他のタイムゾーンでは標準時（協定世界時）は、以下の手順で標準時（時差）とサマータイムを設定してください。

- 詳しくは、「衛星電波クロックについて」■タイムゾーン、サマータイムについて」をご覧ください。
- この設定機能は日本国内で時刻をずらして使いたい場合にもご利用いただけます。

【設定方法】

- (1) 「RESETボタン」を押した後、[RECEIVEボタン]を押してください。
- (2) 「SETボタン」を約2秒間押し続けてください。
- (3) 「SETボタン」を押すごとに[標準時（時差）設定]→[サマータイム]の順で[液晶部]が点滅し、「UP/DOWNボタン」で設定を行います。

※ 約5分以上ボタンが押されなかった場合は、終了します。

※ 「UP/DOWNボタン」を押し続けている間は早送りをします。

[液晶部]

①標準時（時差）を設定する
「RESETボタン」→「RECEIVEボタン」を押した後「SETボタン」を約2秒間押し続けてください。
「UP/DOWNボタン」で表示させる国・地域の標準時（時差）を設定してください。
※14時間まで30分単位で入力できます。

②分を調整する
「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」で30分単位では調整しきれない時間（例：5分）を設定してください。
※60分まで1分単位で設定できます。
※ネパールの時差が15分単位の地域はここで設定してください。

③サマータイムの有無を選択する
「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」で選択してください。
on…有り / off…無し
※OFFを選択すると設定は終了です。

④開始する月を設定する
「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」でサマータイムが開始する月を設定してください。

⑤開始する週を設定する
「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」でサマータイムが開始する週を設定してください。
第1～4週及びEn（最終週）まで設定できます。

⑥開始する時間を設定する
「SETボタン」を押してください。
「UP/DOWNボタン」でサマータイムが開始する時刻を設定してください。
1時間単位で設定できます。

⑦⑧⑨終了する月・週・時間を設定する
上記④～⑥と同様に設定してください。
※サマータイムの開始・終了の日付は選べません。全て日曜日となります。

「SETボタン」を押す
設定が完了し、受信を開始します。（◆設定を変更しない場合、受信しません。）

<表：主要都市の時差>

都市名	時差	都市名	時差	都市名	時差
<協定世界時>	0	ニュージーランド	+5.5	ソウル	+0
ロンドン	0	パキスタン	+7	シドニー	+10
パリ	+1	北京	+8	リオ・デ・ジャネイロ	-3
ベルリン	+1	上海	+8	ニューヨーク	-5
ローマ	+1	香港	+8	ロサンゼルス	-8
モスクワ	+3	台北	+8	ボネール	-10
ドバイ	+4	東京	+9		

（※国の事情により都市名や時差が変わることがあります。）

■ 設定を確認する

通常状態で「UPボタン」を押すごとに、[液晶部]には現在の設定された内容を表示します。

- [西暦]、[月/日]表示に続いて、上記で設定した標準時、[サマータイム]を①～⑨の順に表示します。
（◆「DOWNボタン」を押した場合は、逆の順番で表示します。）

※受信中は、ボタンを押しても表示しません。また、サマータイムがOFFの場合、④～⑨は表示しません。
※5秒以上ボタンが押されなかった場合は通常表示に戻ります。

お手入れについて

プラスチック製の製品の場合

- 本体を清掃するときは、濡った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾拭きしてください。

木枠・金属製の製品の場合

- 汚れはこりを取るときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を磨く際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。

また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがつかないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

故障かな？と思ったときは

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限を確認のうえご使用ください。

症 状	考えられる原因	処 置
針が動かない	・電池が入っていない ・電池の容量が少なくなっている ・電池が正しい向きに入っていない	・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。 ・電池を正しく入れ直して、確実にリセットボタンを押してください。
針が不規則に動く	・きちんとリセットされていない ・電池の端子や電池ボックスの接点に汚れている	・リセットボタンを確実に押してください。 ・電池の端子や電池ボックスの接点の表面を拭いてください。また、電池を入れた後、電池を2～3回回転させてください。
秒針が停止している	・電波の受信中、または時刻修正中である	・受信終了後、通常の動作に戻ります。
ボタンやスイッチの操作が効かない	・電波の受信中、または時刻修正中である ・リセット後の、電波の受信中である ・電波の受信が成功していない	・受信終了後、通常の動作に戻ります。 ・時刻の修正動作が終了してから、再度ボタンやスイッチを操作してください。
時刻が合っていない	・電池の容量が少なくなっている ・きちんとリセットされていない ・標準時(時差)やサマータイムが設定されている	・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。 ・リセットボタンを確実に押してください。 ・「UP/DOWNボタン」を押して設定をご確認ください。
サマータイムの設定ができない	・カレンダー情報が受信できていない	・手動で再度受信させてください。
秒針が合っていない	・うるう秒（情報）が受信できていない	・手動で再度受信させてください。うるう秒（情報）を受信し、秒のずれが調整されます。
針と液晶表示が合っていない	・分単位の時差（MINUTE ADJUST）が設定されている	・設定を確認してください。

製品仕様 改良のため予告なく変更する場合があります。

- 時 間 精 度：平均月差±20秒
(電波受信による時刻修正を行わない場合・気温5℃～35℃で使用した場合)

- 使用 温度 範囲：-10℃～50℃（液晶表示部 判読可能温度範囲：0℃～40℃）

- カ レ ン ダー：2000年1月1日～2099年12月31日のフルオートカレンダー
(月末、うるう年とも修正不要)

- 使 用 電 池：単3形乾電池 3個

- 電 池 寿 命：約1年

- 受 信 機 能：・自動受信… 乾電池（LR6）を3個使用時
（受信から次の受信まではクォーツの精度で動作）
・手動受信… ボタン操作による

- 受信結果確認機能：受信マークで表示

- 時刻合わせ機能：GPS衛星からの電波受信による自動セット、または手動セット

- 標準時設定：時差…… ±14時間まで（設定単位：30分）
分調整…… ±60分まで（設定単位：1分）

- サマータイム：ON/OFF（ONの場合…開始/終了の月・週（日曜日固定）・時間の設定が可能）

- 電池切れ予告機能：秒針を停止し、電池交換マークを表示して、電池交換時期をお知らせ

※指針（針の表示）誤差について：構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。

※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

保証・アフターサービス

- 本製品はメーカー保証です。保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみに対応となります。

- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。

- 必ず販売店が捺印した保証書と、本製品を添えてご依頼ください。

- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

- 本製品の修理用部品は製造終了後7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どりの精度ととならない場合があります。

- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますが、ご了承ください。

- 有料修理では、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。

- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。

- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。